

令和2年度 第5回「河内地区 まちづくり会議」概要

日 時：令和2年7月13日（月） 19：30～20：30

場 所：かわち保健センター

参加団体等：河内区長会、河内地区団体代表連絡協議会、体育協会河内支部、社会福祉協議会、河内消防団、河内小学校PTA、河内子供会育成委員会、河内老人会、有識者代表など

発言【1】

1000年に一度の洪水の被害状況の想定について

【市】

被害状況を想定した「洪水ハザードマップ」を10月下旬に松任・美川・鶴来地区に全戸配布いたしておりますので、ご覧ください。

発言【2-1】

(1)河内町吉岡で水道に気泡が入っていることについて

(2)水道・上水道が通っていないところはどのようにするのか。(吉田)

【市】

(1)現状の空気弁等が正常に働いているかを確認いたします。また、その他の原因も含めて調査いたします。

水道管の布設替えにつきましては、現在の整備がある程度の進捗後に設置年度の古い順、もしくは漏水等の多い箇所から順次計画したいと考えております。

(2)水道管の新設につきましては、今回の見直しでは考えておりません。現状では水道が必要な場合、申請者のご負担で水道管の引き込み工事をしていただいております。

発言【2-2】

新しい貯水地（説明会）について

【市】

河内簡易水道事業整備計画につきましては、平成29年度より区長会を通じて説明会を開いており、事業の進捗により町内会単位で事業（工事）説明会を開催いたします。

発言【3】

保育園の給食費について

【市】

保育の無償化開始後、給食費は各施設で徴収することになっております。徴収額につきましては、実際に給食の提供に要した材料の費用を換算して定めることとなっており、徴収額を一律にすることは食事の質を落としかねないため、各施設の徴収額の根拠を把握しながら、慎重に検討してまいります。

発言【4】

(1)①高齢者の免許自主返納の状況について

②白山ろくの比率はどうか

(2)「めぐーる」の利用について（通院や買い物）

【市】

(1)①免許返納に当たっては、2万円程度の支援をさせていただいており、平成28年度にタクシー券、29年度にICOCA（JR）の追加支援を行ったところ。結果、27年度に133件だった件数が、28年度は302件となりました。また去年は、前年347件だったものが、586件となっております。

②白山ろく地域では平成27年度4件から令和元年度29件へと増加しております。率としては、約5%となります。

(2)河内地域から松任石川中央病院への通院では「路線バス」、「北陸鉄道石川線」、「めぐーる」を乗り継ぐことにより、夕方まで待たずに帰ることが可能です。

また、「つるぎ病院ルート」の運賃につきましては、移動手段を持続的に確保するため路線バスとの競合を避け、路線バスと同額に設定いたしております。共通の回数券がないのは不便ですが、ご理解いただきますようお願いいたします。

発言【5】

新型コロナウイルス感染症について

【市】

市では、感染予防対策の徹底や行動自粛等について、市ホームページなど各種情報媒体を通じて、情報発信しており、市民の皆さまにお願いをしております。

国の「新型コロナウイルス感染症対策本部」の方針を踏まえ、石川県と連携し、社会経済活動を維持しながら感染予防対策を行っております。

発言【6】

- (1)通行止めとなっている白山白川郷ホワイトロードを片側通行にできないのか。
- (2)住みよさランキング全国1位から4位になった要因は。

【市】

(1)地元の関係者につきましては、11月中旬頃から、仮設の落石防護施設を設置し、通行できるようになりました。

一般車両につきましては、無料区間は5月に片側交互通行で、有料区間は6月に通行可能の見通しです。

(2)東洋経済新報社が発表する「住みよさランキング2020」は、自治体ごとに「住みよさ」を表す20の指標について偏差値を算出し、その平均値を総合評価として順位付けしたものです。

本年の算出指標は、昨年「持ち家世帯比率」が外され、最深積雪が加えられていることから、積雪が少なく賃貸移住者の多い都市部の市が上位になったと分析しております。

発言【7】

災害発生時の保育所（園）の休園について

【市】

国（厚生労働省）は昨年度、保育所の災害時休園規定を設けるとの方針を発表しました。また、令和2年7月に国より各自治体にて臨時休園等の基準についての策定依頼があったことから、災害時の臨時休園の基準策定を、保育所（園）と協議しながら検討してまいります。

発言【8】

(1)学校休業時の対応について

(2)河内小学校運動場の草刈りについて

【市】

(1)今年度中に、児童生徒1人1台端末の整備と学校内の高速無線LANの整備を行い、来年度からの本格運用を予定しております。

また、家庭でのWi-Fi環境の整備が経済的に困難な児童・生徒に対しての貸し出し用のモバイルルーターを購入するため、9月会議において補正予算を計上しております。

臨時休業当初、学校では家庭訪問を計画しておりましたが、県内の感染拡大により、多くの学校で家庭訪問が難しい状況となりました。そのため、家庭訪問に替わ

るものとして、郵便や電話やインターネット等の方法で児童生徒への支援を行いました。

今後、感染拡大のため再度臨時休業せざるを得ない状況になった際に備え、対応方針の策定を行いたいと考えております。

(2)河内小学校では、例年2回、PTAと学校が共同で除草作業を行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりPTA活動ができませんでした。

今年度の学校運営につきましては、例年とかなり違う状況ですが、今回ご指摘いただいた課題について、河内小学校に限らず、地域の声が学校運営に反映されるような仕組みを検討してまいりたいと考えています。

発言【9】

(1)旧役場の取り壊しについて

(2)河内小学校前の旧寄宿舎の取り壊しについて

【市】

(1)旧吉野谷庁舎（H18耐震改修済）につきましては、今後活用を検討しており、旧河内・旧鳥越・旧尾口・旧白峰庁舎につきましては、未耐震のため、順次取り壊しを検討しております。

(2)河内市民サービスセンターのバス車庫として現在使用しているため、解体する予定はありません。